



きたそらち

2021
3月号
No.240

～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



2月12日、JAきたそらち青年部が営農センター駐車場に、青年部の活動をPRする「スノーメッセージ」を制作した。

→記事の詳細は4ページ

農業振興を通じて
地域社会へ貢献

20th

JAきたそらち創立20周年
- SINCE 2000 -

目次

- JAきたそらち女性大学「カレッジあみていえ」
第6講を開催…… 3
- 令和3年度 営農組合長 …………… 5
- 中核人財養成塾「サムライ塾」第1期生最終講義…… 7
- 営業時間変更のお知らせ…………… 10

JAきたそらちでは、
ホームページとFacebookで、
魅力満載の情報を発信中です！
ぜひ、ご覧ください！

ホームページ



Facebookもチェック



販売部

ふかがわまい生産組合

第2回通常総会

2月9日、ふかがわまい生産組合（伊藤裕美組合長、組合員384戸）が営農センターで第2回通常総会を開催し、組合員や来賓、JA職員など約40名が出席した。

伊藤組合長は開会にあたり、「コロナ禍による外食産業の需要低迷が米の消費に大きく影響した。ご支援いただいている関係各所と連絡を密にし、皆さま方と一緒に成長していきたい」と挨拶した。

議事では、長岡祐一氏（音江地区）を議長に選出し、令和2年度事業報告や決算報告、令和3年度事業計画などが原案通り承認され、役員改選が行われた。

また総会の前段として、クリーンライスふかがわ生産販売拡大委員会の共励会表彰が行われ、同委員会の審査基準に基づき、品種ごとに最優秀賞と優秀賞を受賞した組合員に対して、松田直人委員長より表彰状と記念品が授与された。

なお、新役員および共励会表彰の受賞者は右記の通り。

令和3年～4年度 役員名簿			
役 職	氏 名	地 区	
組 合 長	伊藤 裕美	一 已	
副組合長	岡田 徹	納 内	
会 計	糸 正幸	多度志	
理 事	神尾 誠	一 已	
理 事	本山 純司	メ ム	
理 事	石川 大輔	音 江	
理 事	宮崎 英希	納 内	
理 事	板垣 政友	多度志	
監 事	河合 暢	メ ム	
監 事	飯村 英樹	音 江	



<共励会表彰 受賞生産者>

【ななつぼしの部】

最優秀賞 松本 宗和さん（メム地区）
優 秀 賞 阿波 一雅さん（メム地区）

【ふっくりんこの部】

最優秀賞 松本 憲一さん（メム地区）
優 秀 賞 北本 清貴さん（メム地区）

【ゆめぴりかの部】

最優秀賞 樋掛 光雄さん（一已地区）
優 秀 賞 正田 浩貴さん（一已地区）

【きらら397の部】

最優秀賞 谷岡 勤さん（納内地区）
優 秀 賞 (有)大川一夫農場（メム地区）

経済部

作業衣類展示会 開催

2月4日と5日の2日間、営農センター資材店舗で毎年恒例の作業衣類展示会が開催された。普段店頭にはない種類の長靴やヤッケなどが特価で並び、2日間で約200人が訪れた。今年は新型コロナウイルスの感染症対策として店舗入り口に消毒液を設置し、来場した組合員には手指の消毒とマスクの着用を呼び掛けた。

同展示会は毎年組合員に好評で、間もなく始まる春作業に備え、田植え靴や手袋などをまとめて購入していた。来場した組合員は、「コロナの影響で今年は中止になるかと思ったが、感染対策をしながら開催してもらえて大変助かった。いいものを安く、たくさん買えたので今年の作業に向けた準備を進めたい」と話す。

また同時開催として、深川市を拠点に移動販売を行う「炭火焼き鳥【他力本願】」による焼き鳥販売と、NPO法人深川市手をつなぐ育成会が運営する障がい者福祉サービス多機能型事業所ふれあいの家の福祉ショップ「たい焼きCOCO」によるたい焼き販売が行われ、どちらも大好評だった。

【資材課 明月】



JAきたそらち女性大学「カレッジあみていえ」 第6講を開催



農業
振興部

2月8日、JAきたそらち女性大学「カレッジあみていえ」の第6講が営農センターで開催され、受講生24名が参加した。

今回は、「夫婦二人三脚で6次産業化」と題し、新篠津村で有機農業を営む(有)大塚ファーム取締役副社長の太塚早苗氏を講師に迎え講演が行われた。

同ファームでは、生産・加工・販売までを生産者自らが行う6次産業化に取り組んでおり、約30品目の有機野菜を生産している。またイオングループのスーパーマーケットや生活協同組合コープさっぽろの店舗など道内の小売店のほか、東京都や沖縄県でも販売を行っているが、物流にかかる費用が大きいため、流通コストの削減を目指すべく道内を中心とした売り込みを強化し、少しでも多く道内で販売できるような体制をとっている。太塚氏は同ファームが加工に取り組んだ理由として、「悩みの種だった廃棄になる規格外の野菜をどうにか活用できないか、また子供たちに美味しく体に良いものを食べさせたいとの思いから、干し芋や切り干し大根やドックフードなど様々な商品の製造を始めた」と話す。さらに、生産だけではなく加工や販売に対して「頂上を明確に!何のためにやるのか?余力でやれるか?自分で売る覚悟はあるか?その商品は確実に売れるか?」を常に考えながら取り組んでいることを説明した。

受講生は、太塚氏の豊富な経験を活かした雇用安定や、3人の息子さんの後継者としての育成、さらに農福連携に取り組み、人材の確保や人を育てることの大切さの話などを真剣に聞き、「生産・加工・販売をすべて生産者が行うことへの大変さを知り、強い覚悟が必要であることを学んだ」などと感想を話す。

【営農企画課 佐藤】



JAきたそらち女性部 さくらカレッジ「家庭菜園講習会」



女性部
だより

2月4日、JAきたそらち女性部（宮田浩子部長、部員483名）のさくらカレッジが営農センターで開催され、部員27名が参加した。

今回は「家庭菜園講習会」と題し、「忙しく野菜栽培をする機会がない」「子供に安心安全な野菜を食べさせたい」「栽培したいが学ぶ機会がない」といった部員に向け、初めてでもわかりやすく簡単にできる家庭菜園の基本について、青果課の河原秀昌課長を講師に招き、説明を受けた。

講習会では、河原課長が「野菜づくりの成功への六か条」「土づくりと畝の立て方」「種まきと植えつけ」「肥料と施肥」「間引き・整枝・受粉」「雑草と病害虫対策」について5章構成として、それぞれのポイントや注意点などを図・画像を見せながらわかりやすく説明し、「家庭菜園が初めてのためマルチの使い分けを知りたい」「苗を育てた場合一年たった来年でも苗は発芽しますか」など部員からの多くの質問にも詳しく回答していた。

今回講習会に参加した部員には、トマトやマリーゴールドなど6種類の野菜・花の種から好きなもの2種類がプレゼントされ、受け取った部員からは「家庭菜園の基本を学んだから早く育てたい」などの声も上がり、有意義な講習会となった。

【営農企画課 佐藤】



JAきたそらち青年部

スノーメッセージ制作



青年部
だより

2月12日、JAきたそらち青年部（西田展好部長、部員178名）が営農センター駐車場にスノーメッセージを制作した。青年部活動の一環として、農業者の思いを消費者にPRすることを目的に毎年制作している。

今回は部員18名が参加し、4色のスプレー（赤、青、緑、黒）を使い、大ヒット漫画「鬼滅の刃」から引用した『全集中』というメッセージと同漫画の主人公（竈門炭治郎）が着ている羽織の柄である市松模様（黒と緑の2色）を高さ約3m、幅約13mの雪山に描いた。

西田部長は「コロナ禍で農産物価格の先行きが不透明になり、また部員減少による体制整備などの課題も多いが、部員で情報を共有し合いながら日々の営農や青年部活動を『全集中』で頑張りたい」と話す。

【営農企画課 石野】



青年部一已支部



除雪ボランティアで地域貢献



2月6日、青年部一已支部（大井賢太郎支部長、部員24名）が、深川市一已地区の高齢者宅を訪れ、除雪ボランティア活動を行った。この活動は地域貢献の一環として13年間続けている。

参加した部員11名は、いずれも手慣れたスコップさばきで住宅の窓にかかるほど積もった雪山を崩した。今年は昨年よりも積雪量が多かったが、1時間ほどで作業を終えた。

除雪作業を依頼した深川市社会福祉協議会の担当職員は、「一人暮らしの高齢者の方々の中には体が不自由な方が多く除雪もままならない状況。青年部の皆さんには毎年除雪に来ていただき大変助かっている。ありがとうございます」と感謝の言葉を述べた。また大井支部長は「部員数が少なくなっている中、今年も除雪ボランティアを無事に実施できてよかった。今後も地域貢献のために継続して続けていきたい」と話す。



令和3年度 営農組合長 今年度の各地区営農組合長が決まりましたので、お知らせ致します。									
地区名	組 合 名	氏 名	構成員		地区名	組 合 名	氏 名	構成員	
音 江	菊 丘	影 近 敏 明	9		雨 竜	南 盛	加 津 隆	35	
	音 江 東	大谷内 清	11			東 栄	安 部 直 樹	22	
	内 園	由 野 政 之	14	◎		西	加 津 春 雄	24	
	音 江 中 央	川 村 正 人	56			中 央	池 津 行 紀	21	◎
	音 江 西	寺 本 義 隆	38	○		本 牧	川 越 豊 治	30	○
	(音 江) 計128戸					北 友	宮 脇 純	34	
× ム	北 東	浦 瀧 教 幸	19		(雨 竜) 計166戸				
	芽 生	岡 田 耕 一 郎	25	◎	北 竜	碧 水	山 本 光 也	19	
	南 区	田 中 克 和	23			岩 村	朝 倉 億 法	21	
	北 菊 水	近 藤 洋 介	15			美 葉 牛	平 林 和 美	30	
	巴	北 本 清 貴	22	○		古 作	渡 邊 靖 範	9	◎
	(× ム) 計104戸					板 谷	渡 辺 恵 一	22	
一 已	一 已 第 1	神 尾 綾 子	24			西 川	藤 井 啓 二	9	
	一 已 第 2	中 野 善 隆	23			和	高 橋 康 詞	13	
	一 已 第 3	高 瀬 慎 司	22			三 谷	高 田 秋 光	12	○
	一 已 第 4	渡 邊 武 利	25	○		恵 竜	堂 前 諭 弥	22	
	一 已 第 5	樋 掛 光 雄	22	◎	(北 竜) 計157戸				
	一 已 第 6	毛 利 紀 幸	26		幌 加 内	南 幌	加 藤 一 広	28	○
納 内	(一 已) 計142戸					幌 中	加 藤 慎 一	29	◎
	納 内	村 椿 光 生	76	◎		幌 里	蔵 前 文 彦	26	
多 度 志	(納 内) 計76戸					幌 里	南 谷 秀 明	26	
	多 度 志 南	松 井 守	46	◎		北 幌	平 野 利 幸	15	
	多 度 志 北	西 川 雄 一	38	○		北 幌	吉 成 慎 太 郎	15	
(多度志) 計84戸					(幌加内) 計98戸				

◎印は営農組合長連絡協議会代表者です。 営農組合数 38組合 営農組合戸数 955戸
○印は営農組合長連絡協議会副代表者です。

■■ JAきたそらち農業教育振興基金 収支報告 ■■

篤志者の寄付等からの積立てによって造成されている当JA農業教育振興基金は、令和3年1月末残高は9,533,895円となっています。

今後においても当JA組合員教育の実施や地域農業振興のため、優れた農業者の育成を目的として活用させていただきます。

自：令和2年2月1日～至：令和3年1月31日

【収 入】	項 目	金 額	摘 要
	繰越金	6,533,839	令和2年1月31日残高
	寄付金	3,000,000	
	その他（貯金利息）	56	
	収入合計	9,533,895	
【支 出】	項 目	金 額	摘 要
	農業後継者、新規就農者 育成研修助成	0	本年度該当なし
	支出合計	0	
差引残高		9,533,895	



新風



農家後継者



氏名 岡田 汰一 さん
 年齢 22歳
 就農年 平成31年4月
 地区 深川支所 多度志地区
 経営主 岡田 博樹さん
 経営面積 100ha
 (水稲、小麦、そば)

☆目指す農業

拓殖大学北海道短期大学を卒業して実家に就農しました。初年度は仕事内容を理解するのに時間がかかりましたが、大変な作業の中でも楽しさや、やりがいを感じることも増えてきました。

今後は安定した収量と品質の確保、自分がやりたいと考えていることを、どのように経営に取り入れるかなど、将来の経営を想定した勉強をしていきたいです。

まだまだ知識も経験も浅いですが、少しずつ身に付け、生産者として頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

【新規就農希望者受入農家・新規就農希望者募集】

JAきたそらちでは、JAホームページ・新農業人フェア等で新規就農者の募集をしております。新規就農希望者を受入れていただける生産者を募集しておりますので、人材確保に不安をお抱えの方はお気軽にご相談ください。

また、新たに従業員を確保される予定がある方へ、活用可能な事業をご紹介しますので、合わせてお問い合わせください。

- ◇ 問い合わせ先：農業振興部 営農企画課【TEL：0164-26-0134】
- ◇ ホームページ：<http://www.ja-kitasorachi.com/farmer/index.html>

令和2年度 永年勤続表彰・提案表彰

1月28日、営農センターで行われた第14回理事会の席上、令和2年度の永年勤続表彰対象者18名と提案表彰の対象となった2部署に柏木孝文組合



長より表彰状が手渡された。本来、同表彰はJA役職員新年交礼会の席上で行われるが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から交礼会が中止となったため、当JA役員が一堂に会すこの日、表彰式が行われた。

提案表彰では、幌加内支所が新型コロナウイルス感染拡大等の販売環境の急速な悪化に対して、地域の創意による販売促進事業に全国に先駆けて取り組み、そば産地としての全国的な認知度向上と販売拡大につながったことから功労表彰を受けた。また雨竜支所営農課が組合員との接点強化の手段として支所独自の広報誌「新しい風」を新たに発行したことで、JAと地域及び組合員間の距離を縮め、JAをより身近な存在に感じさせイメージ向上につなげたことから奨励表彰を受けた。

なお、永年勤続表彰者については右記の通り。

<永年勤続表彰30年>

松山登志生	(経済部)
伊藤 強	(金融共済部貯金課)
鷺尾 公敏	(金融共済部渉外課)
渡邊 康貴	(深川支所営農課)
上月 洋	(深川支所営農課)
上田 由香	(金融共済深川支所金融共済課)
堀 了予	(青果部青果課)

<永年勤続表彰20年>

鈴木 親良	(総合企画室)
本田 幸永	(金融共済幌加内支所金融共済課)
河原 秀昌	(青果部青果課)
中野 智晴	(販売部畜産課)
米倉 亮	(雨竜支所営農課)
蓑口 悦子	(金融共済音江支所金融共済課)
永満 陽子	(金融共済北竜支所金融共済課)
伊藤 真紀	(経済部燃料課深川給油所)
鷺尾美保子	(経済部燃料課北竜給油所)
藤井 静代	(深川支所営農課)
田中 里枝	(深川支所営農課)

中核人財養成塾「サムライ塾」 第1期生最終講義



1月25日、当JAの中核人財養成塾「サムライ塾」の第1期生最終講義が営農センターで行われた。

「サムライ塾」は、当JAが組合員および地域の生涯にわたって近くにある存在のJAであるために、「優秀な人財を育て確保すること」、「今後のJAをよりよくするための仲間づくり」を目的に平成31年4月より開講し、中堅職員（主査）7名が第1期生として、外部・系統講師、幹部職員などによる講義、優良企業視察など、約2年間に亘り計20回の講義、研修を受けてきた。



1年目に実施した優良企業視察では、最善を追求する働き方・生き方の第一歩として“人間力”を磨くきっかけ作りを目的に、社員第一主義・人間性尊重の経営で全国から注目を集める「ネットヨタ南国」（高知県）にて講義を受けた。同社はカーディーラーとしては異彩を放ち、30年に亘り積み上げてきた人財開発の経験と日本経営品質賞を受賞した経営実績の知見を融合し、2010年に人財・組織開発部門を分社して「(株)ピスタワークス研究所」を設立。同社で実証してきた採用や人材開発のノウハウを形式知し、人材育成や職場づくりの学びの場を全国展開している。塾生のアンケートでは、全員が印象に残った内容として同視察をあげており、大きな刺激を受けた意識変容に繋がった。その後も1年目から外部講師として携わってきた(有)石田コンサルタントオフィスの石田邦雄氏の講義を積み重ねる中でさまざまな“気づき”と学びを得てきた。

そして、研修の締めとなる最終講義では、これまで同塾で学んだ内容の集大成として、塾生が常勤役員等に向けて「JAきたそらち食農教育事業について」と題したプレゼンテーションを行った。プレゼンテーションの中ではまず、これまで当JAが実施してきた食農教育事業は系統が発行する教材の配布や青年部活動による支援程度で、職員が直接「食と農の大切さ」を伝える機会がなかったことを問題として提起。さらに、組合員戸数と管内市町村人口の推移やSDGs達成に向けた食農教育の必要性といった観点から、JAが主体となった小学生を対象とした農業体験や加工体験などによる食農教育事業について提案した。プレゼンテーションの後には、常勤役員等からの質疑応答、石田氏より講評が行われた。



その後、塾生一人ひとりから同塾の修了にあたっての発表が行われ、「優良企業視察で刺激を受け心が震え何かを変えたいと思う気持ちが持てた。講義での学びや気づきを業務に落とし込んで行動していきたい」、「ここで終了ではなく新たなスタートとして捉え、自ら気づき・考え・行動することを習慣化していきたい」などと話す塾生もいた。また、同塾長の岩田清正専務が修了証書を授与し、柏木孝文組合長、石田氏、岩田専務が行った講話の中では、塾生に対して今後への期待と労いの言葉が贈られ、サムライ塾の第1期が修了した。

第2期は今年4月から開講し、カリキュラムの中では1期生との交流会も行う予定。

【人事課 中川】

JA職員 農作業実習報告 第5回

先月号に引き続き、若年職員（採用2年目）を対象としたJA非常勤役員宅における農作業実習につきまして、各実習生の感想や今後の抱負をご報告させていただきます。（今回で最終回となります）

①実習先	②実習期間	③作業内容	④感想
金融共済部 貯金課 林 綾華 (平成31年4月入組)			
①深川支所多度志地区 遠藤 良明 地区代表理事宅(農事組合法人米道産)	②令和2年8月3日～8月4日		
③花き採花、選別作業、箱詰め作業、出荷作業			
④今回の農作業実習は、主に花きの選別、採花作業を行いました。受入先の皆様がとても温かく迎え入れてくださり、作業中も休憩時間も楽しく過ごすことができました。選別作業では正しいサイズに見分けること、採花作業では、採花できる花と出来ない花を見分けることに苦労しました。			
今まで農作業に携わる機会がなく、ほとんど知識がなかったのですが、今回の実習を通して採花から出荷までの一連の作業を知ることができました。2日間という短い期間の中でしたが、農作業の大変さや楽しさを理解することができたと感じています。また、普段の業務ではなかなか関わることのできない組合員さんと交流できる機会にもなったので、とても貴重な2日間でした。 今回このような経験をさせて頂いたことに、本当に感謝しています。ありがとうございました。			
			
経済部 音江給油所 成澤 祐里香 (平成31年4月入組)			
①深川支所多度志地区 遠藤 良明 地区代表理事宅(農事組合法人米道産)	②令和2年8月3日～8月4日		
③花き採花、選別作業、箱詰め作業、出荷作業			
④今回の農作業実習は、主に花きの選別、採花作業を行いました。どちらの作業も明確な基準がなく判断がとても難しかったですが時間が経つにつれ判断が早くなり効率よく出来るようになりました。また、採花作業は気温が高いハウス内で行い、立ってしゃがんでの繰り返しだったのでとても体力を奪われました。			
農作業自体が初めての経験だったので、慣れない作業ばかりで一つの作業に時間を要しすぎたと思いますが、実際に体験したことで組合員さんの日々の農作業を今までより深く知ることができました。 また、普段の業務では他の地域の組合員さんと話す機会が少ないので実習を通して色々とお話を聞くことができました。 今回の農作業実習はとてもいい経験になりました。誠にありがとうございました。			
			

転載不可



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和3年1月実績

○累計 (R2.12~R3.1)

発電電力 **13,275kwh**

発電電力 **21,243kwh**

計画対比 +5,617kwh

計画対比 +614kwh

前年対比 Δ8,755kwh

前年対比 Δ13,540kwh

令和2年度 JAきたそらち太陽光発電所 収支報告 (単位:千円)

項 目	2年度実績	計画		前年実績		備 考
	金 額	金 額	対 比	金 額	対 比	
R2年度発電収入 ①	21,699	16,798	4,901	22,002	△ 303	R1.12~R2.11発電分
減価償却費	9,547	9,219	328	10,402	△ 856	
償却資産税	986	1,133	△ 147	1,129	△ 143	
電気事業税	0	213	△ 213	0	0	
借入金利息	0	930	△ 930	0	0	
その他諸費用	1,077	2,136	△ 1,059	1,139	△ 62	点検費、保険料、管理費
支出合計 ②	11,609	13,631	△ 2,021	12,670	△ 1,061	
収 支 ① - ②	10,090	3,167	6,922	9,332	758	

営業時間変更のお知らせ

【金融共済部】

4月からATMの稼働時間が下記の通りとなります。

	ATM稼働時間（4月1日～10月31日）		
	平 日	土曜日	日曜日・祝日
本 所	9:00～18:00	9:00～17:00	9:00～17:00
金融共済音江支所		9:00～12:00	稼働しません
金融共済深川支所			
金融共済納内支所			
金融共済多度志支所			
金融共済雨竜支所			
金融共済北竜支所			
北竜町COCOWA			
金融共済幌加内支所			

※各店舗（窓口）平日9:00～16:00

※祝日の影響により営業を休止させていただく場合がございます。

※くわしくは下記までお問合せください。

金融共済部 本所（貯金・融資） TEL:0164-22-6618



【経済部 燃料課】

4月からSSの営業時間が下記の通りとなります。

SS営業時間（4月1日～10月31日）		
セルフ	音 江	7:30～19:00
	深 川	
	イチャン	
フル	納 内	8:00～18:00
	多度志	
	北 竜	
	幌加内	

※燃料配送・ガスなどのお問い合わせは下記までご連絡お願い致します

配送センター TEL:0164-22-7171



(©よい食P)

【営農センター】

4月から営農センターの営業時間が下記の通りとなります。

営農センター営業時間（4月1日～10月31日）	
農業振興部・担い手支援室	8:00～17:00
販 売 部	
経済部資材課・資材推進課	
深川支所	

JAきたそらちでは、組合員・お客様に安心してご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染症対策として以下の対策を行っております。

- 全職員のマスク着用、手洗い、アルコール消毒の徹底
- 各事業所・店舗の入口に消毒液、窓口に飛沫感染防止シートを設置
- 待合場所の椅子の間隔を開けて設置

ご不便とご迷惑をお掛けしますが、来所・来店される皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

金融共済部 共済課からのお知らせ

ネットローンキャンペーン



当JAホームページからのお申し込みで、さらに0.1%引下げいたします。キャンペーン期間
(JAマイカーローン・JAフリーローンに限る) 令和3年5月31日(月)まで

JAマイカーローン

新車・中古車・バイクの購入・車検・修理の費用、運転免許の取得に!



©よりぞう

キャンペーン対象条件

正組合員および准組合員の方
または
新たに准組合員になれる方

〈借入対象者〉
地域に根ざし継続して安定した勤務先からの収入がある方、
継続して安定した収入がある方
〈借入金額〉 10万円以上 1,000万円以内
〈借入期間〉 6ヶ月以上 10年以内
〈必要書類〉
運転免許証等、健康保険証等、源泉徴収票等、見積書等、
その他JAが必要とする書類

さらに

①～④をご利用中
または新たにご利用で、
キャンペーン利率から、
1項目ごとに0.10%引き下げ!
(※最大4.0%引き下げ)
①給与振込 ②公共料金の口座振替
③JAカード ④JAネットバンク
⑤JAローンをご利用中の方
6年分受取を予約して預ける方、
又は年金振込をされている方

キャンペーン利率

※変動金利

現在の店頭貸出利率

年2.50%

➤ 1.70%～1.30%

※保証：当JAが指定する保証機関の保証をご利用いただきます。別途、保証料が必要となります。(保証料率：年0.7%～1.35%)

JAフリーローン

趣味や旅行、結婚資金に! 使い道いろいろ!

資金用途確認書類はなくてもOK!



©よりぞう

※変動金利

現在の店頭貸出利率

年5.275%

※保証料込(ジャックス保証)

キャンペーン利率

➤ 4.80%

住宅所有者の方は
さらに引き下げ!

キャンペーン利率

4.10%

キャンペーン対象条件

期間中
フリーローンに
お申込みされた方

〈借入対象者〉
継続して安定した収入がある方
〈借入金額〉 10万円以上 500万円以内
〈借入期間〉 6ヶ月以上 10年以内
〈必要書類〉
運転免許証等、健康保険証等、源泉徴収票等、
その他JAが必要とする書類

詳しくは、お気軽にお問い合わせください!

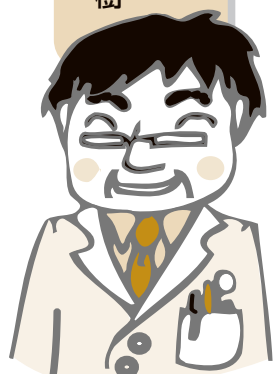
金融情勢等の変化により金利を見直しさせていただく場合がございます。
ご返済方法等、ご融資の詳細については、窓口へお問い合わせ下さい。
審査の結果、ご希望に沿えない場合もございますのであらかじめご了承下さい。

JAきたそらち

本 所 TEL 0164-22-6618 多度志支所 TEL 0164-27-2111
江 支 所 TEL 0164-25-1111 雨 支 所 TEL 0125-77-2331
深 川 支 所 TEL 0164-22-2171 北 支 所 TEL 0164-34-2280
納 内 支 所 TEL 0164-24-2211 横 加 内 支 所 TEL 0165-35-2024

新型コロナウイルスワクチンについて

吉本病院 院長 松本 三樹



2月12日にファイザー社のワクチン約40万回分が成田に到着し、2月14日に厚労省が正式に薬事承認しました。早ければ2月17日から一部の医療従事者への「先行接種」が始まります。本稿では、実際にワクチン接種に関わる医療従事者の立場から、「ファイザーワクチンの特性」と「現在調整中の北空知（1市4町）における接種スケジュールの概略」について記します。

なお、本稿の情報は2月15日現在のものであり、今後の状況により大きく変わることがあります。また、その内容は筆者個人の見解を述べるものであり、いかなる組織を代表する意見でもありません。

(1) ファイザーワクチンの特徴

mRNAワクチンであり、21日間隔で2回の接種が必要です。ワクチンの安定性を保つために「冷凍で配送」され、安定性を保つために「75℃で保管」する必要があります。そのため、ディープリザー（超低温冷凍庫）が深川市に3台、4町に各1台ずつ、順次医療機関に配置される予定です。

このワクチンは1バイアル（1瓶）が5回分であり、室温（30分）で融解後、6時間以内に5人に接種しなければなりません（6回分が5回分に変更されたことはニュースでご存知かと思いますが）。

なお、ワクチンはディープリザーから各接種場所に「小分け」しなければなりません。いったんフリーザーから出したワクチンは戻せないことになっています。また、小分けされたワクチンは、ドライアイス保管で10日以内、2〜8℃の冷蔵保管で5日以内に使用しなければなりません。

インフルエンザワクチンとは異なり、ワクチンを無駄にしないように計画的に接種しなければならないことがご理解いただけるかと思います。

(2) 接種スケジュールについて

医療機関での接種を「個別接種」、体育館など広い場所ですくの方々に接種する場合を「集団接種」といいます。

① 厚労省が調整主体となり、早ければ2月17日から全国の1000病院、1〜2万人の医療従事者向け先行接種が始まります。北海道では北海道がんセン

ターなど7病院で実施されます（厚労省のHPで確認できます）。1回目接種日から2回目接種日の4週間後まで計7週間にわたって健康観察が行われ、皆さんが心配されている副反応に関する情報も報告されます。

② 3月中旬頃を目途に全国の医療従事者向け優先接種（約300万人）が始まります。調整主体は都道府県（当地では深川保健所）であり、北空知では「市立病院を始めとする計5病院」および「数か所の診療所」において、それぞれの医療機関で働く職員に対して個別接種を行います。接種を行わない診療所や歯科および調剤薬局の職員、救急隊員、保健師などは接種を行っている病院・診療所で個別接種を受けることになります（保健所が調整中です）。

③ 4月初旬から65歳以上の高齢者向け優先接種が始まり、6月末までに終了する予定です。調整主体は各市町村で、深川市だけでも対象者は約8800人になります。接種者を約60%と見込んでも計1万回以上の接種が必要であり、接種券（クーポン）の郵送、接種予約への対応（コールセンター等）なども含めて壮大なプロジェクトといえます。

接種方法は、①接種が可能な病院・診療所での個別接種、②深川市の場合、土曜日・日曜日に「デ・アイ」での集団接種などが計画されています。私見ですが、病院・診療所での個別接種は、ワクチンの特性、動線と三密への配慮、副反応の観察時間（30分）、診療との兼ね合いなどを考慮すると、どうしても限定的にならざるを得ないように思います。

④ その後、5月以降に「基礎疾患を有する者」および「高齢者施設等の従事者」を対象とした接種が始まります。また、6月上旬から「16歳以上の一般の方」が接種対象になります。

ワクチンの種類や供給量など様々な因子の影響によりスケジュールに変更が生じる可能性があります。市町村のHPなどで適宜情報の確認を行ってください。また、接種スケジュールが円滑に進み、かつワクチンロスを最小限にするために、被接種者（皆様）の協力が不可欠であることをご理解いただければ幸いです。



JAグループ北海道は、他に本業を持つ人や主婦、学生などが気軽に農業に参加できる機会を創出することを目指した取り組み「パラレルノーカー」を、春からの農業繁忙期に向けて、本格始動いたします。本格始動に際し、北海道出身で「モーニング娘。OG」藤本美貴さんを起用したTVCM「パラレルノーカーはじまっています篇」を北海道限定でオンエアしております。東京でタレント活動を行いながら、3児の母親でもある藤本美貴さんが、広大な北海道の土地でパラレルノーカーとして農業体験を行う様子を収めたCMとなっております。また、TVCMソングには、北海道出身の人気ロックバンド「GLAY」の「はじまりのうた」を起用しております。なお、TVCMはJA北海道中央会の公式YouTubeチャンネルでも公開しておりますので、是非ご覧ください。

○パラレルノーカー特設WEBサイト
<https://ja-dosanko.jp/parallelnoker/>



JA 北海道信連



令和3年1月から、HBCラジオとタイアップして、「野菜が出来るまでの手間ひまと収穫の楽しみ」を自宅で子どもと一緒に体験する『おうちで野菜栽培チャレンジ!』を始めました。参加者に事前送付した栽培体験キットを使って、ガーデンレタスやラディッシュの栽培を体験してもらっています。ラジオ番組内に3月までオリジナルコーナーを設ける等、生育状況の紹介やJA青年部からのアドバイスも行っています。



JA 共済連北海道



JA共済では、『こども共済』資料請求キャンペーン』を実施しております。JA共済ホームページから「こども共済」の資料をご請求いただいた方に、『JA共済オリジナル アンパンマンお食事エプロン』をプレゼントしております。キャンペーンは令和3年3月26日(金)までで、先着60,000名様限定となっております。この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお願いしております。

JA共済ホームページアドレス
<https://www.ja-kyosai.or.jp/>



ホクレン



ホクレンは、農薬散布用ドローンの導入を検討する際に役立つ基礎的な情報をまとめたリーフレットを作成しました。主な機種の様式や特徴、空中散布の流れ、法令・ルールなどをコンパクトにまとめています。水稻・畑作地帯の会員JAを中心に配布したほか、「ホクレンインフォメーション」(<https://hokuren-news.jp/>)サイトの関連記事からPDFファイルをダウンロードすることもできます。



JA 北海道厚生連



本会では、組合員ならびに地域住民の皆様への情報発信の場として、公式Twitterの開設、運用を行っております。今月は特別養護老人ホームとこで行われた節分行事の様子と、本会広報誌「すまいる」第73号発行に関しての情報をご案内いたしました。

今後とも皆様へ有益な情報を発信できるよう努めてまいりますので、下記QRコードより当アカウントのフォロー登録を宜しく願いいたします。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

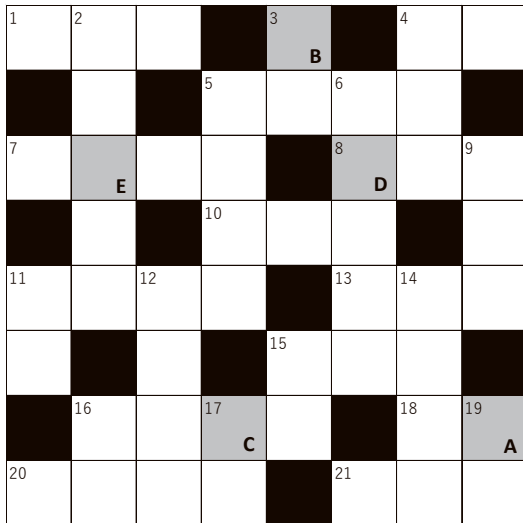
大地がひとを強くする。

AGRIACTION!
 HOKKAIDO



クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



1月号の正解は

「ウシドン」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市 寺西 貴子 様
雨竜町 安孫子静枝 様
北竜町 大岩昭三郎 様

【タテのカギ】

- 決まり切ったこと
- インドやネパールの料理店でカレーと一緒に提供される平たいパン
- 木で作られた馬のおもちゃ
- 大工の棟梁や、大相撲における年寄の敬称
- 学校で生徒を一定の人数に分けた組、クラス
- 仏教で心の迷いを去って永遠の真理を会得すること、「〇〇を開く」
- 光が物にさえぎられてできる暗い部分
- 池や水田などに浮かぶ水草
- 城の内部にある堀、⇔外堀
- 金属元素のひとつ、元素記号はFe
- あばらの周囲にある肉の部位の通称、三枚肉とも
- 燃料用の割り木、たきぎ
- 動物の体の表面を覆う被膜、肌とも

【ヨコのカギ】

- 白と黒の鍵盤をたたいて音を出す楽器
- 猛者
- 音による芸術、またそれを学ぶ授業の名前
- ヨーロッパ南東の国、首都はアテネ
- フォークグループ「赤い鳥」の楽曲「〇〇をください」、合唱曲としても有名
- 枯れた木
- ある歌を旋律はそのままにして歌詞だけ替えて歌うもの
- 他よりも条件や状態がよいこと、⇔不利
- うどん・そばなどを機会に頼らず手で打って作ること
- 江戸幕府末期のこと
- 墓石の中で、墓標として建てる石の碑
- 赤色と青色を混ぜて出来る色
- 台詞

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切3月31日消印有効で当選者とクイズの答えは令和3年5月号に掲載します。

【送り先】〒074-0022 深川市北光町1丁目10番10号

JAきたそらち総合企画室企画広報課

FAXの場合は 0164-22-8611

【ホームページ応募フォーム】URL: http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。

二月俳句

●雨竜俳句会

二回目のお節の後はお茶漬けで
星冨ゆる南部鉄瓶声立てる
波なくて湾一枚の流水期
去年今年妻の小言にぶれはなし
それぞれのお顔浮べて賀状書く
初夢や夫の軀に途切れたる
初読経部屋に響く僧の声

●「道」俳句会 北竜支部

農婦にも菜のとり不足二月尽
風花や作ると決めし新品種
シャンパンの気泡二月の星宿る
折合いの夫婦松あり六花
家族愛イチイに群れる寒雀
リモートの会議にも慣れ早や二月
雪下に寝かせ根菜甘味増す
美しきはど蔵しとおもう樹氷林

●土筆俳句会

一夜にて白骨生まる雪の乱
後ろ手に懷炉を貼りて深呼吸
豆撒きや玄関を開け「鬼は外」
目立つ事苦手と生きし猫柳
水墨の筆のかすれや雪木立
大寒やことばもつるる誕生日
家族四人同じ向き見て恵方とす
公魚やまねるなつかし母の味
歳時記をさがす下五や日脚伸び

有田 茉莉
大林 アヤ子
北川 満江
小山 邦男
松本 五月
宮武 めぐみ
吉見 サヨ子
山本 玲子
山岸 正俊
阿部 れい子
吉尾 広子
山下 好晴
中島 雅子
佐藤 美智子
宮脇 美和子
高尾 美津子
池田 美知
山川 輝子
南川 富美子
佐藤 英三子
滝口 富美子
菅原 優子
森田 裕美子
小橋 厚子

第14回理事会 〈令和3年1月28日開催〉 以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 令和3年度監事監査方針について
3. 内部監査報告について
4. 経営監査報告について
5. 期中監査経過概要報告について
6. 組合員の加入脱退について
7. 12月末推定決算について
8. 財務報告及び事業実績について
9. 職員の人事及び業務事故について
10. 貸出金の貸付報告について
11. クミカン精算状況について
12. 貸付金利息・遅延損害金の減免について
13. R2.12月営農懇談会意見・質問について
14. 令和3年度水田活用の直接支払交付金の見直し事項について

- 議案第1号 組合員の出資金持分譲渡について
 議案第2号 組合員の出資金減口について
 議案第3号 令和3年度経営定期点検の実施計画について
 議案第4号 経理規程の一部改正について

1. 令和3年度 役員報酬審議会への諮問(案)について

15. 令和3年度産地払交付金(案)について
16. 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業について
17. 麦・大豆収益性・生産性向上プロジェクトについて
18. 米在庫状況について
19. 販売未収金について
20. 令和2年産「ゆめぴりか」買取集荷に係る収支見込について
21. 畜産物の販売状況について
22. 青果・花き集荷販売実績について
23. R2 青果・花き生産振興対策助成について
24. R3年度農薬価格設定について
25. R3年度肥料・温材奨励金の支払いについて
26. 経済部事業実績について

- 議案第5号 職員の期末手当の支給について
 議案第6号 給与規定の一部改正について
 議案第7号 貸出金の貸付決定について
 議案第8号 理事に対する貸出承認について

2. 総代定数の見直しについて



組合員の動き (令和3年1月末日)

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,376	22	59	1,339
	団体	87	4	0	91
准組合員	個人	5,903	69	269	5,703
	団体	317	1	44	274
正組合員戸数		988	2	31	959

金融共済部 共済課からのお知らせ



小さなお子さま、
お孫さまがいる方へ
“こども共済”を活用した
安心・確実な資産づくり

4期連続受賞!!

JAのこども共済
「学習応援隊」

ママリ口コミ大賞

2020 秋 学習保険部門

大賞



被共済者加入
年齢6歳の場合

共済掛金総額 **1,906,023円**

差額 **93,977円**

給付率 約 **104.9%** | 年平均利回り **0.30%**

お受取総額 **2,000,000円**

満期時

(参考) 10年後、やむを得ず解約された場合

差額 **45,011円**

給付率 約 **102.3%** | 年平均利回り **0.23%**

解約返戻金 **1,951,034円**

10年後

ご契約例 こども共済 学資金型(大学プラン) 全期前納・共済掛金払込免除・不担保特則付

- 被共済者加入年齢: 6歳 ●タイプ: 基本型 ●共済金額: 200万円
- 共済期間: 22歳満期 ●学資金支払開始年齢: 18歳
- 共済掛金払込終了年齢: 12歳 ●払込方法: 年払い(口座振替扱い)



ご契約者の年齢制限なし 健康状態の告知不要

※共済掛金払込免除・不担保特則を付加している場合に限りです。共済掛金払込免除の保障はありません。

●お孫さん、お子さんの年齢別掛金・給付率等一覧 (令和2年4月現在)

※ご契約例は上記と同じ
ただし、加入年齢が3歳・6歳の払込終了年齢は12歳、9歳の
払込終了年齢は15歳とします。

※給付率 = お受取総額 ÷ 共済掛金総額

※給付率は、お孫さんやお子さまの契約日時点の年齢、
学資金支払開始年齢など契約内容によって異なります。

※[年平均利回り] = (お受取総額(解約返戻金) - 共済掛金
総額) ÷ 共済掛金総額 × 経過期間(年数) × 100 (学資金を
一括払いした際に発生する利息は計算に含めていません。小数
点以下3桁目を切り捨てて表示しています。)

※10年後解約時のお受取総額は、第10共済年度の末日に解約
等を行った場合の数値です。実際の金額は解約等を行った時
期により変動しますのでご注意ください。

		3歳	6歳	9歳
満期時	共済掛金総額	1,892,968円	1,906,023円	1,944,702円
	お受取総額	2,000,000円	2,000,000円	2,000,000円
	差額	107,032円	93,977円	55,298円
	給付率	約105.6%	約104.9%	約102.8%
	年平均利回り	0.29%	0.30%	0.21%
10年後 解約時	共済掛金総額	1,892,968円	1,906,023円	
	解約返戻金	1,910,932円	1,951,034円	
	差額	17,964円	45,011円	
	給付率	約100.9%	約102.3%	
	年平均利回り	0.09%	0.23%	



JAの自動車共済
お見積りキャンペーン

キャンペーンWeb
サイトはこちら

<https://car-cp.ja-kyosai.or.jp>
またはJA共済ホームページ <https://www.ja-kyosai.or.jp>からもアクセスできます。



●お問い合わせは

JAきたそらち

本 所 TEL 0164-22-6619 多度志支所 TEL 0164-27-2111
音江支所 TEL 0164-25-1111 雨 竜 支 所 TEL 0125-77-2331
深川支所 TEL 0164-22-2171 北 竜 支 所 TEL 0164-34-2280
納内支所 TEL 0164-24-2211 幌加内支所 TEL 0165-35-2024

詳しくはお近くの
JAまでお気軽に
お問い合わせください
この資料は概要を説明したもので
です。ご契約にあたっては、「簡
易事項説明書(契約概要)」を必
ずご確認ください。また、ご契約
の際には、「重要事項説明書(注
意喚起事項)」および「ご契約のし
おり約款」を必ずご確認ください。

20019990069

■発行/きたそらち農業協同組合 〒074-0022 北海道深川市北光町1丁目10番10号 TEL 0164(22)6600 FAX 0164(22)8611
<http://www.ja-kitasorachi.com> ■編集/総合企画室企画広報課 ■印刷/株式会社 須田製版